

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	大阪におけるスマートシティ戦略に関する視察について
日 時	令和7年10月22日(水) 9:00～10:00
場 所	大韓民国 仁川広域市教育庁ジェムルポ AI 融合教育センター 会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 廉特別参与 （職員等）： テバソフト社 社長 大阪府教育委員会 教育長 教育総務企画課首席指導主事、主査、指導主事 教育振興室高等学校課首席指導主事 市町村教育室小中学校課指導主事
論 点	大阪における教育 DX について （エドテック：生徒のメンタルヘルス管理アプリ）
主 な 意 見	韓国の 1,400 校以上で導入されている児童生徒のメンタルヘルス管理アプリ「seamspac」は、AI が子どもの書いた文章から感情を判断し、教員に伝達できるシステム。フィードバックにより子どもが自分の感情を認識、適切な自己表現で人間関係が良くなりストレスの軽減につながることで報告。生徒同士の交換日記としての利用や講演会後の感想文の分析なども可能。生徒の精神的負担を早期に発見できるアプリは大阪市などでも導入されているが、seamspac は AI とのチャットや教員への相談機能など教員の働き方改革推進にも役立つので、教育 DX の一案として検討してはどうか。
結 論	特別参与のご意見を参考にし、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	事前公表では seamspac 社としていたが、正しくはテバソフト社のため、出席者を修正。
関係部局 （室 課）	